

IV 事業概要

3 社会教育事業

【2 科学館支援組織の育成に関すること】

(1) サイエンス・インタープリターの活動

平成 11 年度にサイエンス・インタープリター(ボランティア)を導入して 19 年目になる。今年度は、新規申込者 6 名を含む 75 名で活動を行った。

老若男女同好の士としてとても熱心に活動していただいた方も多く、科学館職員と相互に知識の交流が図られる機会も見られた。

1	第 1 回養成講座	4 月 8 日 (土)	科学館の概要, インタープリターの活動, チャレンジラボについて, 理工系・自然史系 (生物分野) 展示解説
2	第 2 回養成講座	4 月 15 日 (土)	生活系・自然史系 (地学分野) 展示解説, 登録について, せかぼクラブについて, チャレンジラボ研修
3	更新手続	4 月 15 日 (土)	せかぼクラブ総会
4	役員会	4 月 23 日 (日)	
5	第 1 回研修会	5 月 25 日 (木)	新クラブ員のための物理
6	役員会	5 月 26 日 (金)	
7	第 2 回研修会	5 月 27 日 (土)	知能ロボット梵天丸のプログラミング
8	第 3 回研修会	6 月 3 日 (木)	ベトナムの枯れ葉剤, マラリア等の熱帯病の制圧を目指して
9	第 4 回研修会	7 月 5 日 (水)	青葉・食と健康のサマースクール
10	内覧会	7 月 14 日 (金)	特別展「科学捜査展」について
11	イベント参加	7 月 16 日 (日)	学都仙台・宮城サイエンス・デイ 2017 出展
12	定例会	10 月 17 日 (火)	科学館とインタープリターの情報交換会
13	社会教育施設 ボランティア研修	10 月 26 日 (木)	・障害を理由とする差別をなくす条例について ・特別支援学校, 学級の子ども達に対する対応について
14	第 5 回研修会	11 月 21 日 (火)	加速器の医学的利用～重粒子線等による癌治療について～
15	意見交換会	12 月 7 日 (木)	新生科学館への提言
16	第 6 回研修会	12 月 22 日 (金)	分かって楽しい DNA・身近に感じる先端生命科学 ～DNA から広がる身近な応用技術の紹介～

サイエンス・インタープリターの方の中には、元大学教授や先端技術企業の技術者など、科学について専門的知識や技能をもつ方も多い。今年度もそれらの方々の技能を生かし、常設展示物を題材としたガイドツアーやチャレンジラボを行うなど、科学館にとって欠かせない存在である。



サイエンス・インタープリター養成講座のようす



特別展に関する研修会のようす